

【会場開催】社福協 健康食品フォーラム

テーマ：健康食品の輸出促進とASEANのサプリメント市場の動向

日本の人口減少に伴う市場縮小に対し、世界の農林水産物・食品市場は拡大を続けています。そこで政府はそれらの輸出拡大のための体制や支援制度を加速しており、昨年、改正輸出促進法が成立しました。この法律では事業者が参加した団体を国が認定し、その団体が作成した商品の品質に関する共通の基準や、海外の市場調査などを通じて輸出拡大を目指すとしています。2012年には4,497億円だった農林水産物・食品の輸出額は2021年には1兆2,000億円となり、その40%を加工食品が占めています。また政府はこれを2025年までに2兆円、2030年までに5兆円に増やす目標を掲げています。最近の統計では健康食品の輸出額は現在約200億円をこえた所といわれていますが、健康食品も海外に向けての本格的な検討を開始すべき時期が来ているように思われます。

そんな中、2年前に当フォーラムにご登壇いただいた、ASEANのサプリメント規制調和で重要な役割を果たしてきたASEANヘルスサプリメント協会連合会の前会長 Daniel Quek氏と現会長である Patrick Kalona氏が来日されるのを機に、再び本フォーラムでご講演いただくことになりました。お二人にはASEANのサプリメント市場統合スケジュールの進展状況やASEAN各国の市場動向についてご講演いただきます。また、農林水産省の西尾氏には健康食品を含む食品の輸出促進に向けた施策に関する取組みについてご講演いただきます。

本フォーラムは3年ぶりの会場開催となります。講師の先生方に直接お話しを伺える貴重な機会ですので、皆様のご参加お待ちしております。

概要

座長 池田 秀子氏（一般社団法人日本健康食品規格協会 理事長）

※ 諸事情により講師、テーマ等は変更される場合がありますのであらかじめご了承ください。

日時	令和5年3月7日（火） 13時00分～16時00分
講師	「農林水産物・食品や健康食品の輸出促進に向けた施策の方向性」 ・西尾 暁氏（農林水産省 輸出・国際局 輸出企画課 輸出連携推進調査官） 「規制が一本化されたASEANのヘルスサプリメント市場の展望」 ※同時通訳 Part I：ASEAN 諸国におけるヘルスサプリメント市場の現状と展望 ・Patrick Kalona氏（ASEANヘルスサプリメント協会連合会（AAHSA）会長／インドネシアヘルスサプリメント協会（APSKI）管理委員会委員） Part II：ASEANヘルスサプリメントハーモナイゼーションの現状とスケジュール ・Daniel Quek氏（ASEANヘルスサプリメント協会連合会（AAHSA）前会長、常任理事／シンガポールヘルスサプリメント協会（HSIAS）名誉会長） ※ 3名の講師のご講演後、橋本正史氏（一般社団法人健康食品産業協議会会長）にも加わっていただき、パネルディスカッションを行います
後援	一般社団法人日本健康食品規格協会、一般社団法人健康食品産業協議会
会場	「全社協・灘尾ホール」 新霞が関ビル1階 〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2
交通	東京メトロ「虎ノ門駅」より徒歩約5分、東京メトロ「霞ヶ関駅」より徒歩約7分
主催 (お問合せ)	一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 健康食品フォーラム事務局 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-21-19 東急虎ノ門ビル3階 TEL：03-3595-1555 FAX：03-3595-1559 E-mail：kenshoku@shafuku.jp

申込方法

本フォーラムは社福協会員限定となります。定員160名（先着順） ※申込み期限：2月28日（火）まで
既に会員登録がお済の方は会員専用サイト（<https://www.kenshoku-forum.jp/forumSeminar/forumDetail/45>）よりお申し込みください。

会員登録がお済でない方は、「健康食品フォーラム」サイト（https://www.kenshoku-forum.jp/about/term_use）より会員登録を行ってください。当協会より年会費の請求書をお送りし、ご入金を確認後、ログインパスワードを発行いたしますので、会員専用サイトよりお申込ください。（ご入金からパスワードの発行まで、1週間程度お時間をいただく場合がございます。）

